

契約・収納活動の状況 (平成23年1月末)

営業局

1. 契約総数増加状況

第5期は、委託契約収納員の新しい体制の定着に向け、引き続き契約・支払再開活動へのパワーシフトに取り組んだ結果、契約総数増加は前年度同期を7.4万件上回る9.0万件、年間累計では43.4万件（進捗率は124.0%）となった。一方、障害者免除や公的扶助受給世帯などの増加による有料契約から全額免除への変更は、前年同期を0.4万件下回り年間累計で前年度同時期とほぼ同数となっている。

契約総数増加状況

[単位 万件]

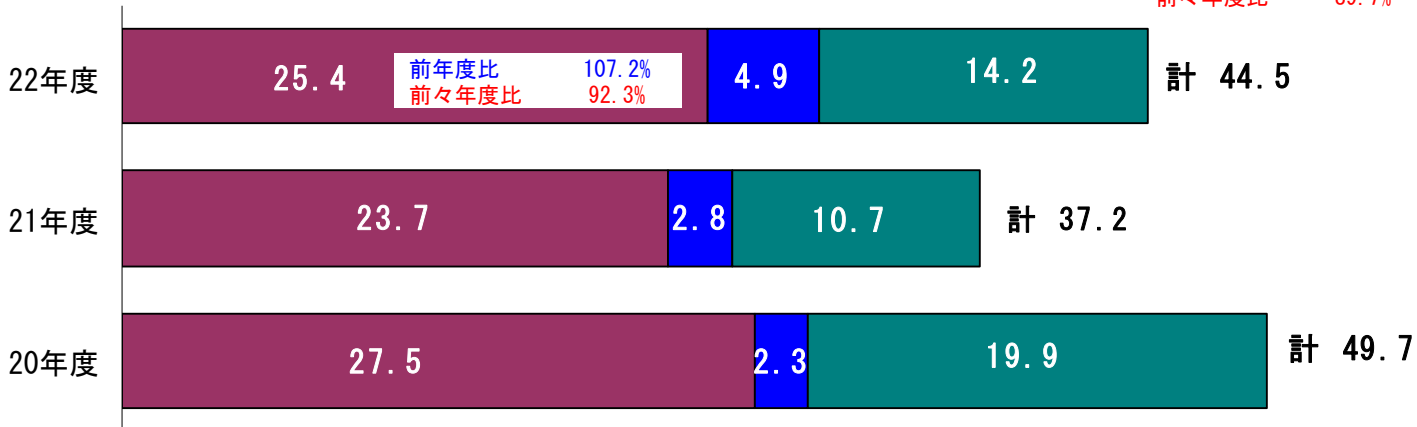
	1期	2期	3期	4期	5期	6期	有料契約現在数
22年度 (計画35万)	10.8	4.2	9.0	10.4	9.0		(1月末) 3728.6
達成率	30.8%	42.9%	68.6%	98.4%	124.0%		
21年度 (計画30万)	14.3	2.5	2.1	3.3	1.6	▲1.0	(年度末) 3685.2
達成率	47.8%	56.1%	62.9%	74.1%	79.5%	76.1%	
20年度 (計画25万)	8.9	1.3	3.0	0.4	8.9	▲0.6	(年度末) 3662.4
達成率	35.5%	40.7%	52.9%	54.3%	89.9%	87.6%	

◆契約総数取次の推移（5期比較）

■委託契約収納員取次 ■法人等 ■自主申出他

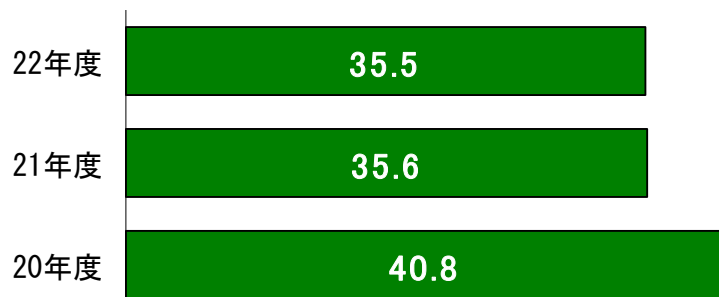
(単位: 万件)

前年度比 119.7%
前々年度比 89.7%



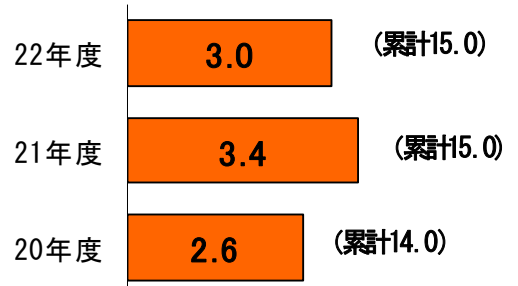
◆減少数の推移（5期比較）

(単位: 万件)



◆全額免除への変更数（5期比較）

(単位: 万件)



2. 衛星契約増加状況

衛星契約増加は、「年末商戦」や「完全デジタル化への準備」などによる普及拡大に連動し、移動世帯の衛星放送受信の確認や地上契約から衛星契約への契約変更対策に取り組んだ結果、前年度同期を5.1万件上回る16.9万件となった。年間累計では75.3万件（進捗率115.8%）となり、前年度同時期を18.0万件、上回った。

衛星契約増加状況

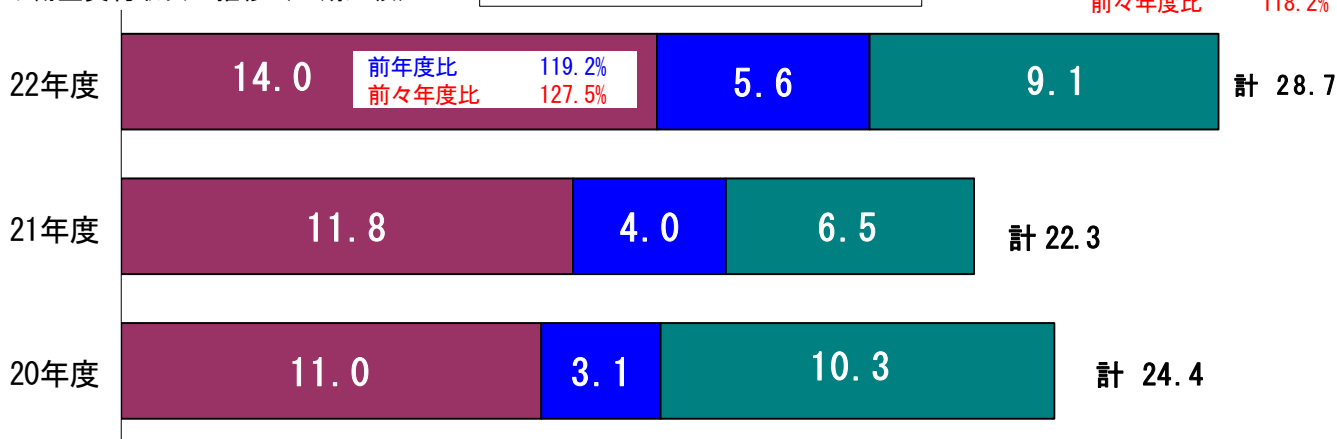
[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期	有料契約現在数
22年度 (計画65万)	14.0	13.6	14.0	16.8	16.9		(1月末) 1,531.1
達成率	21.5%	42.4%	63.9%	89.8%	115.8%		
21年度 (計画60万)	13.9	10.4	10.0	11.2	11.8	12.0	(年度末) 1,455.8
達成率	23.1%	40.4%	57.2%	75.8%	95.5%	115.5%	
20年度 (計画45万)	8.3	8.2	8.1	6.9	12.3	9.0	(年度末) 1,386.5
達成率	18.5%	36.8%	54.7%	70.0%	97.4%	117.4%	

◆衛星契約取次の推移（5期比較）

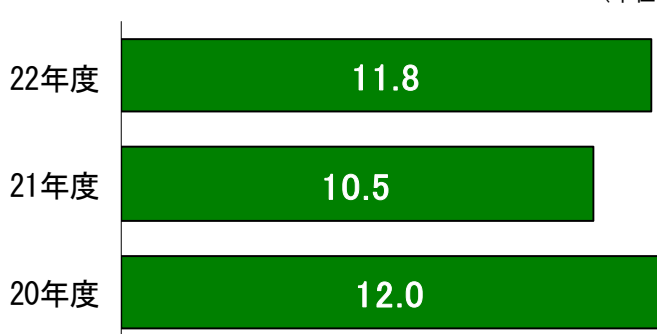
■委託契約収納員取次 ■法人等 ■自主申出他 (単位: 万件)

前年度比 128.9%
前々年度比 118.2%



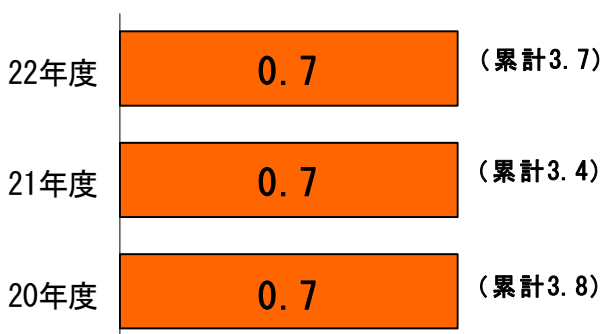
◆減少数の推移（5期比較）

(単位: 万件)



◆全額免除への変更数（5期比較）

(単位: 万件)



3. 収納額（当年度）

第5期の収納額（当年度）は1,102億円、前年度同期と比較して30.0億円の増収となった。年間累計の増収額は125.5億円となり、年間計画の107億円を上回った。

収納額（当年度）状況

[単位 億円]

		1期	2期	3期	4期	5期	6期
収納額	22年度	1,040	1,071 2,112	1,096 3,209	1,087 4,296	1,102 5,398	
	21年度	1,016	1,049 2,066	1,070 3,137	1,063 4,201	1,072 5,273	1,110 6,384
	20年度	1,023	1,052 2,076	1,070 3,147	1,039 4,186	1,056 5,242	1,090 6,333
		1期	2期	3期	4期	5期	6期
対前年増減額	22年度	24.0	21.7 45.8	26.1 71.9	23.5 95.4	30.0 125.5	
	21年度	▲6.8	▲2.9 ▲9.7	0.0 ▲9.7	24.6 14.8	15.5 30.3	19.8 50.2
	20年度	20.4	22.7 43.2	14.9 58.1	▲5.2 52.9	2.6 55.5	7.2 62.8

4. 前年度・前々年度以前受信料回収額

前年度受信料の回収額実績は、第5期で5.7億円、年間累計で62.3億円となり、前年度の年間実績を上回った。また、前々年度以前受信料の回収額実績は第5期、8.5億円、年間累計で37.7億円となり、前年度同時期を大幅に上回った。（回収額は雑収入に計上）

前年度受信料回収額

[単位 億円]

	回収額実績	
	当期	累計
22年度 (計画 58.8億円)	5.7	62.3
21年度 (計画：52.6億円) (実績：62.0億円)	4.0	59.0
20年度 (計画 41.1億円) (実績 44.7億円)	3.3	42.1

前々年度以前受信料回収額

[単位 億円]

	回収額実績	
	当期	累計
22年度	8.5	37.7
21年度 (実績 24.1億円)	4.3	19.8
20年度 (実績 19.5億円)	3.9	16.3

5. 支払い拒否・保留数

第5期末の支払い拒否・保留数は、22.9万件となり、17年度第4期末のピーク時（128万件）から▲105.1万件の削減となった。

支払い拒否・保留状況

(1) 新たな発生数

[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期
22年度	0.2	0.2 / 0.4	0.2 / 0.6	0.1 / 0.7	0.2 / 0.9	
21年度	0.2	0.2 / 0.4	0.2 / 0.6	0.2 / 0.8	0.2 / 1.0	0.2 / 1.2

※斜線右下の数は年度内の累計数

(2) 支払い再開数

[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期
22年度	2.1	2.4 / 4.5	1.9 / 6.4	2.3 / 8.7	2.4 / 11.1	
21年度	2.3	2.3 / 4.6	2.3 / 6.9	2.5 / 9.4	2.4 / 11.8	2.4 / 14.2

※斜線右下の数は年度内の累計数

(3) 増減数と現在数

[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期
22年度	▲2.2 / 31.6	▲2.5 / 29.1	▲1.8 / 27.3	▲2.2 / 25.1	▲2.2 / 22.9	
21年度	▲2.9 / 46.0	▲2.2 / 43.8	▲2.4 / 41.4	▲2.5 / 38.9	▲2.6 / 36.3	▲2.5 / 33.8

※斜線右下の数は現在数

6. 未収数

第5期末の未収数は、新たな発生12万件に対して、支払い再開などにより18万件の減少となり、年間累計で21万件の削減、現在数は210万件となった。

未収数

[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期
22年度 (計画▲20万)	227 / ▲4	223 / ▲4	219 / ▲4	216 / ▲3	210 / ▲6	
21年度 (計画▲25万)	245 / 2	238 / ▲7	240 / 2	237 / ▲3	233 / ▲4	231 / ▲2
20年度 (計画▲30万)	267 / ▲1	264 / ▲3	263 / ▲1	258 / ▲5	257 / ▲1	243 / ▲14

※数は期末の現在数、斜線右下の数は前期との差

7. 口座・クレジット増加状況

第5期の口座・クレジット増加数は14.3万、年間累計では62.7万件となり、前年度同時期を12.2万件上回った。

口座・クレジット増加状況

[単位 万件]

	1期	2期	3期	4期	5期	6期	口座・クレジット等 現在数
22年度 (計画40万)	13.1	9.8 22.9	11.2 34.1	14.3 48.4	14.3 62.7		(1月末) 3,174.1
21年度 (計画85万)	21.0	7.7 28.7	8.3 37.0	7.9 44.9	5.6 50.5	4.7 55.2	(年度末) 3,111.4
20年度 (計画100万)	15.2	22.0 37.2	30.8 68.0	6.8 74.8	10.2 85.0	4.1 89.1	(年度末) 3,056.2

※実績には団体とりまとめ等を含む